



内原小学校



不戦の誓い、新たに ―日高町戦没者追悼法要―

5月12日(日)、町中央公民館において、町社会福祉協議会による日高町戦没者追悼法要が執り行われました。

法要には、遺族関係者をはじめ、松本町長、芝町議会議長らが、戦没者400余柱の冥福を祈るために参列しました。

町社会福祉協議会の寺井陽子会長は「戦後74年、現在は平和に慣れ親しんでその尊さを感じることが少ないですが、世界ではまだ争いが起きています。一日も早く戦争がなくなることを祈っています。日高町の安寧と発展を願っています。」と述べられました。



松本町長は、「国や家族のために散華された皆様に、深く追悼の意を表します。先の大戦で学んだことを次の世代に伝え、恒久の平和を築いていくことを誓います。」と、戦没者、遺族の方々への感謝を述べ、誓いを新たにしました。

交通安全を呼びかけ ―春の全国交通安全運動―



「春の全国交通安全運動」実施期間中の5月13日(月)、志賀小学校前の県道において、日高町交通指導員会(北垣順一会長)が御坊警察署の協力のもと、啓発活動を実施しました。

この日は指導員10名のほか、松本町長、田中副町長も参加し、「子どもと高齢者の事故防止」「飲酒運転の根絶」「シートベルト・チャイルドシートの着用」「横断歩道の歩行者優先の徹底」などを重点項目に掲げ、通勤中のドライバーらに安全運転と事故防止を呼びかけました。